



兵庫県立
芸術文化センター

企画・指揮・おはなし 茂木大輔

『のだめカンタービレ』ドラマ・アニメのクラシック監修

ピアノ 石井琢磨

13日(日)のみ

ヴァイオリン 高木凜々子

13日(日)のみ

オーボエ 池田昭子

13日(日)のみ

ファゴット 河村幹子

13日(日)のみ

管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団



©二ノ宮知子/講談社

生で聴く

のだめカンタービレ

の音楽会

2023 8/12(土)・8/13(日) 15:00開演(14:15開場)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

8/12(土) シンフォニーの土曜日

ロッシーニ: 歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」

ベートーヴェン: 交響曲第7番 イ長調 op.92

ブラームス: 交響曲第1番 ハ短調 op.68

8/13(日) コンチェルトの日曜日

プーランク: オーボエ、バソーン(ファゴット)とピアノのための三重奏曲

ガーシュイン: ラプソディ・イン・ブルー

チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35

チケット料金 S席6,800円 A席5,800円 B席4,800円 S席2公演通し券12,800円 ※通し券は2公演同じお席でご覧いただけます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

一般発売
4/15(土)

チケットの
お求めは

芸術文化センター 0798-68-0255

チケットオフィス (10:00~17:00 月曜休・祝日の場合は翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センター2階総合カウンター [4/16(日)より、残席がある場合のみ]

※芸術文化センター会員先行予約受付開始 3/18(土)

チケットぴあ、ローソンチケット

イープラス、楽天チケット

CNプレイガイド 0570-08-9999

各プレイガイドにて販売。詳しくは、右記より

※0570で始まる電話番号は、一部の携帯電話・IP電話からはご利用いただけません。



主催: 8オンテレ/兵庫県/兵庫県立芸術文化センター/キョードー 企画: 茂木大輔/公益財団法人かすがい市民文化財団 制作: M music Labo.
<お問い合わせ> キョードーインフォメーション 0570-200-888(11:00~18:00 日祝休)



©二ノ宮知子/講談社

今年の「生で聴く“のためカンタービレ”の音楽会」は...

お客様アンケートで、聴きたい曲第1位は、やはりこの曲! 圧倒的な得票数で「ベートーヴェン 交響曲第7番」でした。

多くのお客様から「のためと言えば!」というお声を頂戴し、のためを代表する曲として最も支持された“ベト7”。

そしてもう一つのプログラムでは、ベト7と並ぶ人気を誇る「ガーシュイン ラプソディ・イン・ブルー」をお聴きいただけます。

桃ヶ丘音楽大学の学園祭で、のためがマンガースの着ぐるみを着てピアノを演奏するエピソードでもおなじみで、

またドラマのエンディングにも使用されインパクトがありました。シンフォニーの土曜日とコンチェルトの日曜日、2日間続けてお楽しみください!

企画・指揮・おはなし **茂木大輔** 「のためカンタービレ」 ドラマ・アニメのクラシック監修

ミュンヘン国立音楽大学大学院修了。1990年から2019年までNHK交響楽団首席オーボエ奏者を務めた。2009年より、東京音楽大学および大学院にて指揮実技、音楽理論、スコアリーディングなどを学び、2013年優秀な成績をもって大学院を卒業。2019年にオーボエ奏者としての活動に終止符を打ち、専業指揮者として活躍を始める。同時に東京音楽大学の指揮科で助教として後進の指導にもあたっている。「交響録 N響で出会った名指揮者たち」(音楽之友社)など多数の著書がある。



管弦楽 **関西フィルハーモニー管弦楽団**



1970年発足の関西を代表するオーケストラ。2018年公益財団法人化、2020年に楽団創立50周年を迎えた。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。

ピアノ **石井琢磨** 13日(日)のみ

2016年ジョルジュ・エネスク国際コンクール、ピアノ部門第2位。日本人ピアニスト初入賞の快挙。国内外で演奏活動を行う他、“TAKU-音 TV たくおん”名義でYoutubeチャンネルを開設。東京藝術大学を経てウィーン国立音楽大学に入学、同大学修士課程を満場一致の最優秀で卒業。現在ポストグラデュアールコースに在籍。「クラシックをより身近に」をコンセプトにした動画配信も行う新しいタイプのピアニストとして活動している。



<https://www.takumaishii.com/>

ヴァイオリン **高木凜々子** 13日(日)のみ



東京藝術大学卒業。バルトーク国際コンクール第2位及び特別賞、シュロモ・ミンツ国際コンクール第3位、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞、日本音楽コンクール第3位及びE・ナカミチ賞受賞。数多くのオーケストラとの共演、各地でリサイタルを開く他SNSでも積極的に発信している。2023年よりパシフィックフィルハーモニア東京(旧東京ニューシティー管弦楽団)特別ソロコンサートマスターに就任。使用する楽器は(株)黒澤楽器店より貸与のストラディヴァリウス「Lord Borwick」(1702)

<https://www.ririkotakagi.com/>

オーボエ **池田昭子** 13日(日)のみ

東京芸術大学卒業。文化庁在外研修員として、ミュンヘンのリヒャルト・シュトラウス音楽院に留学。第13回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第1位。東京交響楽団を経て現在NHK交響楽団オーボエ&イングリッシュホルン奏者、トリオサンクアンジュメンバー、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。



© Yasuhisa Yoneda

ファゴット **河村幹子** 13日(日)のみ

東京芸術大学附属音楽高等学校卒業、同大学卒業。ハノーファーとミュンヘンの音楽大学で研鑽をつむ。市立アウグスブルグ歌劇場首席奏者を経て、現在、新日本フィル 首席ファゴット奏者としての活動を中心に、木曽福島音楽祭などにも参加。東京芸術大学音楽学部非常勤講師、日本大学芸術学部非常勤講師。



<チケットご購入のお客様へお願い>

※芸術文化センターでのご購入は、お一人様4枚までとさせていただきます。※やむを得ない事情により、公演の中止や、出演者・曲目などが変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。 **ご来場前に芸術文化センターウェブサイト掲載の〈当センターをご利用のお客様へ〉をご確認ください**

